



各 位

2020年10月30日

会社名 TDK株式会社
 代表者 代表取締役社長 石黒 成直
 (コード番号 6762 東証第1部)
 問合せ先責任者 広報グループゼネラルマネージャー
 熱海 一成
 (TEL 03-6778-1055)

通期連結業績予想の修正ならびに
 剰余金の配当（中間配当）および期末配当予想の修正に関するお知らせ

TDK株式会社（以下、「当社」）は、2020年7月30日に公表しました2021年3月期の通期連結業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において、2020年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）を行うことについて下記のとおり決議するとともに、2021年3月期の期末配当予想についても下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 2021年3月期 通期連結業績予想数値の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上高	営業利益	税引前 当期純利益	当社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当社株主に 帰属する 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 1,290,000	百万円 70,000	百万円 70,000	百万円 48,000	円 銭 379.98
今回発表予想(B)	1,400,000	110,000	111,000	76,000	601.64
増減額(B-A)	110,000	40,000	41,000	28,000	—
増減率(%)	8.5	57.1	58.6	58.3	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	1,363,037	97,870	95,876	57,780	457.47

2. 2021年3月期 中間配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2020年7月30日公表)	前期実績 (2020年3月期)
基準日	2020年9月30日	同左	2019年9月30日
1株当たり配当金	90円	80円	90円
配当金総額	11,369百万円	—	11,368百万円
効力発生日	2020年12月2日	—	2019年12月3日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

3. 2021年3月期 期末配当予想の修正の内容

	1株当たりの配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2020年7月30日公表)	80円	80円	160円
今回修正予想	—	90円	180円
当期実績	90円	—	—
前期実績 (2020年3月期)	90円	90円	180円

4. 連結業績予想の修正ならびに中間配当および期末配当予想修正の理由

世界経済は、新型コロナウイルス感染症の感染再拡大や、米中対立の一層の深刻化などによるさらなる影響が懸念され、先行き不透明な状況が続いております。このような状況のもと、2021年3月期第2四半期累計期間の業績は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大継続により停滞していた社会経済活動が徐々に再開され、エレクトロニクス需要も回復基調となったことから、期初想定を上回る水準となりました。製品別では、テレワーク・オンライン授業の導入によるノートパソコン、タブレット端末の需要拡大や5G（第5世代移動通信システム）関連需要の拡大により、二次電池や受動部品の販売が拡大しました。また第2四半期に入り、自動車市場向けの受注が急速に回復し、受動部品やセンサの販売が拡大しました。当第2四半期累計期間の業績を踏まえ、業績予想を見直した結果、前回発表予想を上記1.のとおり修正いたします。

また、こうした状況を踏まえ、中間配当を前回予想より10円増配し、1株当たり90円とするとともに、期末配当予想も10円増配し、1株当たり90円に修正いたします。これにより年間の配当予想は、前期と同じ1株当たり180円となります。

(注) 上記の業績予想および配当予想は、当社が現在入手している情報に基づき作成したものであり、実際の業績や配当額は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上